

# デジタルハンディ温度計 DE-3025

## 取扱説明書

本製品を安全に正しく使用していただくために、使用前に必ず本書をお読みください。  
本書は、お読みになった後いつでも使用できるように必ず所定の場所に保管してください。

## DER EE ELECTRICAL INSTRUMENT CO., LTD.

台湾23504新北市中和區中山路二段351號7樓  
7F, No.351, Sec. 2, Chung Shan Rd.,  
Chung Ho Dist., New Taipei City 23504, Taiwan  
TEL: 886-2-2226-6789(REP.) FAX: 886-2-2226-7979  
E-mail : deree@deree.com  
http://www.deree.com.tw



## 仕様

型式 : DE-3025  
入力種類 : Kタイプ熱電対  
測定範囲 : -199.9 ~ 0°C  
0 ~ +199.9°C  
+200 ~ +1370°C

確度定格

入力種類	確度定格		
	測定範囲	周囲環境 23±5°C	温度係数
Kタイプ熱電対	-199.9~0°C	±(0.5% of rdg +1°C)	±(指示値の0.015%+0.03°C)/°C
	0~+199.9°C	±(0.2% of rdg +0.5°C)	
	200°C以上	±(0.2% of rdg +1°C)	

表示分解能 : 1°C (200°C以上)  
0.1°C (-199.9~199.9°C)  
測定周期 : 約0.4秒/回  
電源 : マンガン電池 006P(9V)  
電池寿命 : 約200時間  
使用温湿度範囲 : 0~50°C、<80% R.H. (結露のないこと)  
保存温湿度範囲 : -10~60°C、<70% R.H. (結露のないこと)  
寸法 : 133(L) x 65(W) x 35(D)mm  
質量 : 約150g (電池含む)

## 製品の概要

本器は熱電対を接続できるデジタル温度計です。  
熱電対(K、J)がご使用になれます。

## 特長

- K熱電対対応
- オートパワーオフ機能
- データホールド機能
- 最大値、最小値、任意データ記録機能
- 相対値測定(リラティブ:REL)機能
- 高速度のサンプリング(0.4秒/回)
- 小型・軽量設計のハンディタイプ

## ご使用になる前に

- 本製品を開封されましたら、必ず下記の梱包内容をご確認ください。  
万が一不足している場合は、ご購入された販売店または営業所にご連絡ください。

名称	数量
本体	1
取扱説明書	1
マンガン乾電池 006P(9V)	1

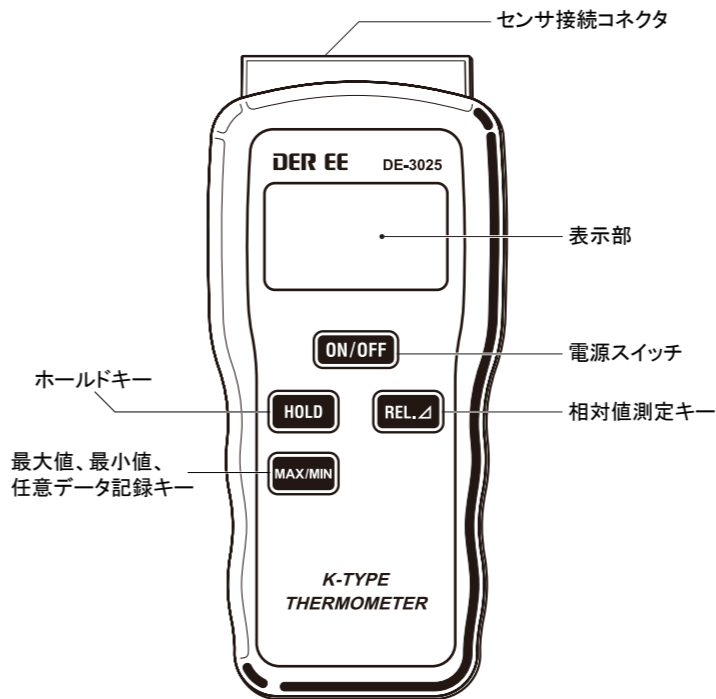
- 本製品は電池がセットされた状態で出荷されています。電池の消耗を防ぐために絶縁シートが入れてありますので、初めてご使用になる場合は絶縁シートを取り除いてください。

## ご使用上の注意

- コネクタ挿入口には「専用コネクタ」または「SMコネクタ」および「ASTME 1684-96 Standard Specification for Miniature Thermocouple Connectors」に準拠した熱電対ミニコネクタのみをご使用ください。それ以外のコネクタのご使用は故障の原因になります。
- コネクタ挿入口には異物を挿入しないでください。故障の原因になります。
- 長期間使用しない場合、電池は取り外して保管してください。電池の液漏れにより故障や誤動作の原因になります。
- 指定以外の電池は使用しないでください。
- 電池寿命は、使用環境や電池のメーカー型式により異なります。
- 表示部や各キーを強く押さないでください。破損する恐れがあります。
- 本機は精密機器のため落下させたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 電磁調理器や電子レンジ、無線機などの強い静電気や電磁波を発生させるものに近づけないでください。誤作動や故障の原因になります。
- 本器は防水(防滴)構造ではありません。水や水しぶき等がかかる恐れのある場所での使用、保管は行わないでください。
- -10°C以下または60°C以上になる場所および、湿度が10%RH以下または80%RH以上での使用、保管は行わないでください。
- 直射日光、ほこり、高温多湿、引火性、腐食性の雰囲気での使用、保管は行わないでください。
- 劣化したり損傷したセンサを使用しないでください。  
正しく温度を測定できない可能性があります。
- 高温な場所に近づけないでください。また長時間高温となる車内などに放置しないでください。変形や破損の恐れがあります。
- 分解や改造はしないでください。
- 清掃には中性洗剤を使用して、硬く絞った布で軽くこするように拭き取ってください。ベンジン、シンナー、アルコールなどの薬品や漂白剤などを使わないでください。

## 各部の名称

本体



## 電池の入れ方、交換の仕方

バッテリー残量表示が残少(電池アイコン)になりましたら、速やかに新品の乾電池と交換してください。

1. 本体背面の電池蓋を取り外します。
2. 電池の向きに気を付け、新品の乾電池を入れ、交換します。
3. 電池蓋を取り付けます。

※注意

- ・乾電池006P(9V)以外のご使用にならないでください。
- ・乾電池を交換する際に本体に水やほこり等が入らないようご注意ください。

## 使用できるセンサ、コネクタ

本器で使用できるセンサの種類は以下のとおりです。

- ・KおよびJ熱電対

※オプションのセンサ以外でも、センサタイプ/コネクタが同じであれば使用可能です。

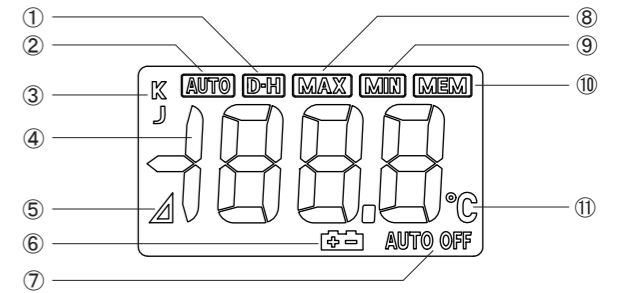
## センサ、コネクタの接続

コネクタの端子の極性に注意し、本体に奥までしっかりと差し込んでください。

※注意

- ・センサの接続には必ず指定のコネクタをご使用ください。
- ・接続する際、極性をまちがえますと正しい温度測定ができません。  
また故障の原因になりますのでご注意ください。

表示部



- ① D-H データホールド(HOLD)  
データホールド時に点灯します。
- ② AUTOオートレンジ  
オートレンジのときに点灯します。
- ③ KJ センサ種類  
センサの種類を表示します。
- ④ 測定値表示
- ⑤ ㄧ リラティブ(REL)  
相対値測定時に点灯します。
- ⑥ 電池電圧警告表示  
電池残量が少なくなると点灯します。
- ⑦ AUTO OFF オートパワーオフ  
オートパワーオフ有効時に点灯します。
- ⑧ MAX 最大値記録  
最大値記録時に点灯します。
- ⑨ MIN 最小値記録  
最小値記録時に点灯します。
- ⑩ MEM 任意データ記録  
任意データ記録時に点灯します。
- ⑪ °C 単位表示

## トラブルシューティング

故障かな?と思ったとき、下記をご参照いただき、問題解決にお役立てください。

現象	原因	対策
電源が入らない	電池の消耗。	新品電池に交換する。
	本体の不具合。	修理が必要です。
勝手に表示が消える	オートパワーオフが設定されている。	設定を変更する。
正しい温度が出ない	データホールド機能などがはたっている。	電源キーを押して温度測定画面に戻る。
	センサの設定が間違っている。	・使用可能なセンサを確認する。 ・本体センサの設定を確認する。
	センサの不具合(断線等)。	新しいセンサに交換する。
	センサの接続が正しくない。	・コネクタとケーブルの接続を確認する。(極性の確認) ・コネクタと本体の接続を確認する。(コネクタの向き確認等)
本体の不具合。	修理が必要です。	
電池切れが早い	指定以外の乾電池を使用。	マンガン乾電池006P(9V)を使用する。

この取扱説明書に記載されている事項を断わり無く変更することがありますのでご了承ください。

## 各種キーの機能と操作

### 電源の入れ方、切り方

#### ON/OFF

・電源の入れ方: ON/OFFキーを押す

・電源の切り方: ON/OFFキーを2秒以上押す

※バーンアウト表示(---): センサ接続コネクタにセンサが接続されていないとき、または、センサコードが断線しているときにバーンアウト表示になります。

### HOLDキー

#### HOLD

・HOLDキーを押すと測定値が固定されます。

・表示部にD-Hの記号が表示されます。

・再度HOLDキーを押すとHOLD機能が解除されます。

※HOLD機能を実行したときは電源キーとRECキー以外のキーは操作できません。

### RELキー

#### REL

・RELキーを押すと最初にある値が記憶され(この値をXとする)、 $\Delta$ 記号が表示されます。

・次に入力した値(Y)との温度差が表示部に表示されます。(Y-X)

・再度入力した値(Z)とし、Z-Xの差が表示されます。

・RELキーを押すとREL機能が解除されます。

※REL機能を実行したときはHOLDキー、電源キーとCALLキー以外のキーは操作できません。

### MAX/MINキー

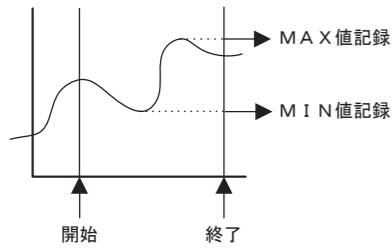
#### MAX/MIN

・MAX/MINキーを押すと最大値、最小値(MAX、MIN)の記号が表示されます。同時に最大値と最小値が記録されます。

・再度MAX/MINキーを押すと解除されます。

・任意データ記録機能: HOLDキーで測定値を固定した状態でMAX/MINキーを押すと固定した測定値を記録することができます。

・MAX/MIN機能の実行中、AUTO OFF機能ありません。AUTO OFFの記号が消えます。



### AUTO OFF

・AUTO OFF表示が液晶に表示されている時はオートパワーオフを実行します。

・どのキーも操作されない場合は30分を経過すると“ピーピー”と警告音が鳴り、自動的に電源が切れます。電源が切れる前にいずれかのキーを押すと30分延長されます。

・AUTO OFFの機能を解除するにはOFFの状態ではOLDキーを押しながらON/OFFキーを押すと解除されます。AUTO OFF記号も消えます。

・AUTO OFFを再実行する場合は一旦OFFしてからON/OFFキーを押します。

## 測定

①電源スイッチを押して電源を投入します。

・電源が投入されると数秒間表示部が全点灯しますので、必要な表示セグメントが正しく表示されているかどうかを確認してください。

②表示項目を確認してください。

・全灯表示が終わると測定値が表示されます。

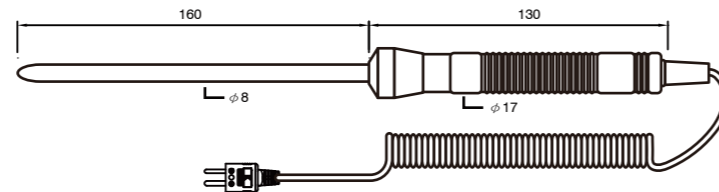
・このときバーンアウト(---)表示が出た場合は、センサが断線しているか、あるいは確実にコネクタに差し込まれていないので、センサを確認してください。

③測定が終了しましたら電源スイッチを押して電源を切ってください。

・本器はオートパワーオフ機能により測定中に電源が切れることがありますが、この場合電源スイッチを押せば、前と同じ状態で引き続き測定が可能です。

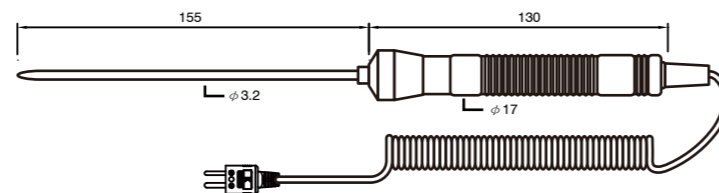
## 温度センサ (オプション)

### NR-34-INC0



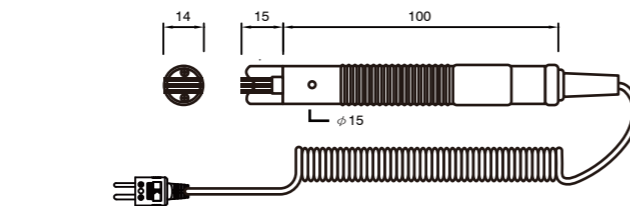
センサタイプ	Kタイプ熱電対センサー
確度	JISクラス2
測定範囲	-50°C~1100°C
応答時間	約1.8秒

### NR-34



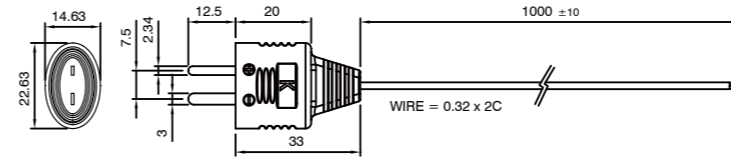
センサタイプ	Kタイプ熱電対センサー
確度	JISクラス2
測定範囲	-50°C~600°C
応答時間	約1.0秒

### NR-31B



センサタイプ	高温表面温度測定用Kタイプ熱電対センサー
確度	JISクラス2
測定範囲	-50°C~500°C
応答時間	約1.0秒

### NR-39B



センサタイプ	フレキシブルタイプ熱電対センサー
確度	JISクラス2
測定範囲	-50°C~250°C
応答時間	約0.4秒

## メモ